

令和 6 年5月27日

系満市立潮平中学校
保護者の皆様

系満市立潮平中学校
校長 玉寄 兼明
(公印省略)

通学路の安全確保について(注意喚起)

梅雨の候、保護者におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、系満市教育委員会より「5月23日、潮平213番地、土砂崩れて、通学路遮断の可能性あります」との一報があり、翌日から、通学路にかかる生徒は、迂回していただき、登校しております。なお、区長、市防災課、教育委員会の協議の結果、「通学路として、まだ、利用できない」とのことです。生徒へは、大雨による冠水や水害の注意、引き続き、迂回し、注意を払い通学するよう学校で周知しているところです。保護者の皆様におかれましても、ご理解とご協力よろしくお願いいたします。

【土砂災害とは】

大雨などが引き金となって、大量の土砂が崩れたり動いたり、水と一緒に流れたりすることで起こる災害のことです。

【大雨で気をつけること】

- 1 冠水しているところには入らない
- 2 道路の側の溝(側溝)のは近づかない
- 3 増水した川や水路には近づかない
- 4 雨具を使う際は、周りの様子を確認し、交通安全に気をつける。

本件担当 潮平中学校 TEL992-7575 教頭 津波 善辰
